

履修例

CPA①のケース

	1 年次春学期	1 年次秋学期	2 年次春学期	2 年次秋学期	単位
入門科目	会計リテラシー アカデミック・ライティング	会計専門職基礎			4
財務会計分野	基本簿記 基本財務会計	国際財務報告基準 or 国際会計（集中） 上級簿記 上級財務会計	会計基準 連結会計	会計制度（集中）	16
管理会計分野	基本原価計算 基本管理会計	上級原価計算 上級管理会計		応用管理会計	10
監査分野	会計監査	会計職業倫理 監査基準	監査実務	監査制度 内部統制・内部監査	12
企業法分野	企業法基礎	企業法応用			4
租税法分野	租税法原理	消費税法	法人税法Ⅰ 所得税法Ⅰ		8
経済・経営分野			ミクロ経済学	マクロ経済学 コーポレート・ファイナンス 経営コンサルティング	8
統計・IT 分野				情報セキュリティ	2
実践分野			演習Ⅰ	演習Ⅱ	4
論文指導					0
	16 単位	20 単位	14 単位	18 単位	68
	1 年次小計 36 単位		2 年次小計 32 単位		

(注 1) 1 年間の履修上限は 36 単位。

(注 2) 会計リテラシーは該当者のみ受講。

(注 3) 「〇〇 (集中)」は集中講義を意味する。夏季休暇期間または週末に開講。秋学期科目に位置付け。

(注 4) 赤字は必修科目、青字は選択必修科目を意味する。

(注 5) 「〇〇or〇〇」となっている科目は同時履修も可能だが、1 年間の履修上限に注意すること。WE 生は、1 年次春学期に「国際財務報告基準」が開講されているが履修できないため、「国際会計 (集中)」を履修するか、2 年次春学期に履修すること。

目的別関連科目のうち、赤枠と黄色でハイライトした科目を選択

必修・選択必修科目	プラン	詳細プラン	目的別関連科目		
			全プラン共通	各プラン共通	詳細プラン別
会計リテラシー アカデミック・ライティング 基本簿記 基本財務会計 国際財務報告基準/国際会計*1 基本原価計算 基本管理会計 会計監査 会計職業倫理 企業法基礎 企業法応用 租税法原理 演習Ⅰ・Ⅱ*2	CPA	CPA①	上級簿記 上級財務会計 会計制度 会計基準 上級原価計算 上級管理会計 応用管理会計 監査基準 法人税法Ⅰ 所得税法Ⅰ 消費税法	会計専門職基礎*3 連結会計 財務分析 監査制度 監査実務 ミクロ経済学 マクロ経済学 (経営管理) コーポレート・ファイナンス 経営コンサルティング (ICTと会計・税務)	内部統制・内部監査 (民法(入門)) (民法(発展)) (コーポレート・ガバナンス) (ビジネス統計) 情報セキュリティ
		CPA②		非営利法人会計 公会計 中小会社会計 非営利・公会計実務指導 (公監査)	
	税理士	税理士①		法人税法Ⅱ 所得税法Ⅱ (経営管理) コーポレート・ファイナンス 経営コンサルティング (ICTと会計・税務) 論文指導Ⅰ・Ⅱ*4	相続税法 租税手続法・争訟法 租税法事例研究 国際税務
		税理士②		中小会社会計 連結会計	
		税理士③		最初の2年間は主に①、 再度入学後は②*5	
	組織内	組織内①		X	内部統制・内部監査 (コーポレート・ガバナンス) (経営管理) コーポレート・ファイナンス (ビジネスコミュニケーション) 情報セキュリティ
		組織内②			非営利法人会計 公会計 非営利・公会計実務指導 (公監査) コーポレート・ファイナンス

上記科目は、修了に必要な科目なので必ず履修します。

選択科目から、各プランに関連する科目を目的別関連科目として掲載しています。

- ・全プラン共通：すべての会計専門職に関連する科目
- ・各プラン共通：会計専門職ごとに関連する科目
- ・詳細プラン別：詳細プランに関連する科目

税理士①のケース

	1 年次春学期	1 年次秋学期	2 年次春学期	2 年次秋学期	単位
入門科目	会計リテラシー アカデミック・ライティング				2
財務会計分野	基本簿記 基本財務会計	国際財務報告基準 or 国際会計（集中） 上級簿記 上級財務会計	会計基準	会計制度（集中）	14
管理会計分野	基本原価計算 基本管理会計	上級原価計算		上級管理会計	8
監査分野	会計監査	会計職業倫理 監査基準			6
企業法分野	企業法基礎	企業法応用			4
租税法分野	租税法原理 法人税法Ⅰ or 所得税法Ⅰ	法人税法Ⅱ or 所得税法Ⅱ 租税法事例研究	法人税法Ⅰ or 所得税法Ⅰ 租税手続法・争訟法	法人税法Ⅱ or 所得税法Ⅱ 消費税	16
経済・経営分野				コーポレート・ファイナンス 経営コンサルティング	4
統計・IT 分野					0
実践分野			演習Ⅰ	演習Ⅱ	4
論文指導			論文指導Ⅰ	論文指導Ⅱ	6
	18 単位	18 単位	10 単位	18 単位	64
	1 年次小計 36 単位		2 年次小計 28 単位		

(注 1) 1 年間の履修上限は 36 単位。

(注 2) 会計リテラシーは該当者のみ受講。

(注 3) 「〇〇 (集中)」は集中講義を意味する。夏季休暇期間または週末に開講。秋学期科目に位置付け。

(注 4) 赤字は必修科目、青字は選択必修科目を意味する。

(注 5) 「〇〇or〇〇」となっている科目は同時履修も可能だが、1 年間の履修上限に注意すること。WE 生は、1 年次春学期に「国際財務報告基準」が開講されているが履修できないため、「国際会計 (集中)」を履修するか、2 年次春学期に履修すること。

(注 6) 「論文指導 II」の単位数は 4 単位。

目的別関連科目のうち、赤枠 (応用管理会計を除く) と黄色でハイライトした科目を選択

必修・選択必修科目	プラン	詳細プラン	目的別関連科目		
			全プラン共通	各プラン共通	詳細プラン別
会計リテラシー アカデミック・ライティング 基本簿記 基本財務会計 国際財務報告基準/国際会計 ^{*1} 基本原価計算 基本管理会計 会計監査 会計職業倫理 企業法基礎 企業法応用 租税法原理 演習Ⅰ・Ⅱ ^{*2}	CPA	CPA①	上級簿記 上級財務会計 会計制度 会計基準 上級原価計算 上級管理会計 応用管理会計 監査基準 法人税法Ⅰ 所得税法Ⅰ 消費税法	会計専門職基礎 ^{*3} 連結会計 財務分析 監査制度 監査実務 ミクロ経済学 マクロ経済学 (経営管理) コーポレート・ファイナンス 経営コンサルティング (ICTと会計・税務)	内部統制・内部監査 (民法(入門)) (民法(発展)) (コーポレート・ガバナンス) (ビジネス統計) 情報セキュリティ
		CPA②		非営利法人会計 公会計 中小会社会計 非営利・公会計実務指導 (公監査)	
	税理士	税理士①		法人税法Ⅱ 所得税法Ⅱ (経営管理) コーポレート・ファイナンス 経営コンサルティング (ICTと会計・税務) 論文指導Ⅰ・Ⅱ ^{*4}	相続税法 租税手続法・争訟法 租税法事例研究 国際税務
		税理士②		中小会社会計 連結会計	
		税理士③		最初の2年間は主に①、 再度入学後は② ^{*5}	
	組織内	組織内①			内部統制・内部監査 (コーポレート・ガバナンス) (経営管理) コーポレート・ファイナンス (ビジネスコミュニケーション) 情報セキュリティ
		組織内②			非営利法人会計 公会計 非営利・公会計実務指導 (公監査) コーポレート・ファイナンス

上記科目は、修了に必要な科目なので必ず履修します。

選択科目から、各プランに関連する科目を目的別関連科目として掲載しています。

- ・全プラン共通：すべての会計専門職に関連する科目
- ・各プラン共通：会計専門職ごとに関連する科目
- ・詳細プラン別：詳細プランに関連する科目